

平成 22 年度
調査・研究に関する自己点検評価報告書

平成 23 年 3 月

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	学芸部長・小針由紀隆
●専門分野	西洋美術史
●所属学会	美術史学会、三田芸術学会
●主要研究テーマ	17～19 世紀イタリアにおける風景画の諸問題
1. 今年一年間に執筆した主な論文(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
小計 0 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 企画展「あなたの愛する風景」副担当 2 「第 20 回富嶽ビエンナーレ展」担当 3 ブーシェ購入作品パンフレット制作 4 静岡県立大学「MUSEUMと文化」レクチャー 5 美術講座「フランソワ・ブーシェと悦楽の光景」 6 中学生事業出張美術講座 1 回	
小計 6 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
1 国立西洋美術館美術品評価委員 2 「第 50 回静岡県芸術祭」審査 3 「第 20 回富嶽ビエンナーレ展」審査 4 「イタリア美術探訪」(佐野美術館研修講座) 5 「20 世紀フランス美術と伝統」(浜松市美術館講座) 6 「ブーシェと悦楽の風景」(静岡県立美術館研究会発表) 7 「世界の文化遺産・イタリアの広場」(静岡県立大学講義) 8 「ウルビーノ公フェデリーコ・ダ・モンテフェルトロの宮廷芸術をめぐって」 (静岡県立大学楯円堂講座) 9 文科省科学研究費補助金による在外調査 (2/13～23)	
小計 9 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
小計 0 本	
合計 15 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日

職・氏名 学芸課長・飯田 真

- 専門分野 日本美術史
- 所属学会 美術史学会
- 主要研究テーマ 日本近世近代絵画史 富士山と美術、日本の風景表現

1. 今年一年間に執筆した主な論文
(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)

小計 0 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業

- 1 「帰ってきた江戸絵画 ギッター・コレクション展」 主担当
- 2 収蔵品展「富士山の絵画 2010」 担当
- 3 特別講座「日本画をじかに見る」 2 回

小計 3 本

3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

- 1 豊橋市美術博物館 資料収集委員
- 2 静岡市文化財保護審議会委員

小計 2 本

4. 収蔵作品に関する論文・発表等

- 1 「新収蔵作品《富士三保松原図屏風》について」(静岡県立美術館ニュース『アマリリス』101号 研究ノート)

小計 1 本

合計 6 本

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	上席学芸員 南 美幸
●専門分野	美学・美術史
●所属学会	美術史学会、日仏美術学会
●主要研究テーマ	西洋美術史、ロダン関連
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
1 「ゼバルト・ベーハム『ヘラクレスの事績』について」(『静岡県立美術館紀要』26号)	
小計 1 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 企画展「トリノ・エジプト」展 副担当	
2 企画展「あなたの愛する風景」展 主担当	
3 同展 フロアレクチャー 1回	
4 収蔵品展「イマジネーションの彼方へ」主担当	
5 同展 フロアレクチャー 1回	
6 ロダン館タッチ・ツアー 8件	
7 夕暮れロダン・ツアー レクチャー 1回	
8 中学生出張講座 2回	
9 静岡県立清水南高等学校 講演会	
小計 9 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
小計 0 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
(1 「ゼバルト・ベーハム『ヘラクレスの事績』について」(『静岡県立美術館紀要』26号) 【上記】)	
小計 (1) 本	
合計 10 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日

職・氏名 上席学芸員・堀切正人

- 専門分野 美術史
- 所属学会 美術史学会、美学会
- 主要研究テーマ 日本の近現代美術（洋画家・宮芳平、森鷗外と美術、日本近代彫刻、日本現代美術の現状調査）

1. 今年一年間に執筆した主な論文(カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術史に関わる研究論文等)

- 1 「石田徹也とその時代」(『石田徹也全作品集』求龍堂)
- 2 『宮芳平自伝』編集・注釈・解説(求龍堂)
- 3 「小谷元彦 文献」(『小谷元彦 幽体の知覚』展カタログ)

小計 3 本

2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業
展覧会

- 1 企画展「あなたの愛する風景」副担当
- 2 企画展「小谷元彦 幽体の知覚」準備 副担当
- 3 収蔵品展「大きい絵～大画面の魅力～」担当

普及事業

- 4 企画展「あなたの愛する風景」トークショー
- 5 教育普及イベント「ART!」企画、実施
- 6 教育普及イベント「ARU!」企画、実施
- 7 高校生ギャラリートーク指導 2 回
- 8 出張ロダン体操 4 回
- 9 学校団体授業(浜松市立丸塚中学校)
- 10 出張授業(静岡市立城内中学校)
- 11 出張授業(静岡市立長田西中学校) 7 回
- 12 中学生事業出張美術講座 4 回
- 13 出張授業(富士市立岩松中学校) 5 回
- 14 浜名教育会図工美術研修会 講演(浜松市立新居中学校)
- 15 「常葉学園大学造形学部卒業制作展 記念講演会」講演
- 16 文化祭イベント展示指導(静岡商業高校)
- 17 職場インタビュー対応(常葉学園中学校)
- 18 スタディオコミュニティー「リディラバ」訪問対応
- 19 テレビ番組「Nonfix」石田徹也特番への対応、指導

小計 19 本

3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動

- 1 講演「やっぱり彫刻が好き」(アトスペース「路地と人」)
- 2 講演「画家 宮芳平 柏崎でのあゆみ」(柏崎ふるさと人物館)
- 3 磐田市美術作品購入検討委員会
- 4 浜松市美術館美術資料審査会

小計 4 本

4. 収蔵作品に関する論文・発表等

- (1 「石田徹也とその時代」(『石田徹也全作品集』求龍堂)【上記】)

小計 (1) 本

合計 26 本

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	主査・伴野 潤
●専門分野	教育普及
●所属学会	
●主要研究テーマ	静岡県立美術館における教育普及のあり方について
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	小計 0 本
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 実技室イベント (通年) 2 関東甲信越ブロック大会静岡大会 3 中学生事業出張美術講座 3 回	小計 3 本
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	小計 0 本
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	小計 0 本
合計 3 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	上席学芸員 新田建史
●専門分野	美学美術史
●所属学会	地中海学会、保存修復学会
●主要研究テーマ	西洋 16～18 世紀美術、東西美術交流史、東西版画史
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
1 「静岡県立美術館の地震対策」 (『J.P. ゲッティ美術館、国立西洋美術館共催国際シンポジウム「美術館・博物館コレクションの地震対策」報告書』 国立西洋美術館)	
小計 1 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 「トリノ・エジプト展」主担当 2 同展 記念講演会 1 回 3 同展 出張講座 3 回 4 同展 サタデー・ナイト・ツアー 6 回 5 「日本画の修復体感週間」	
小計 5 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
1 「美術館の文化財保存修復作業について」(講義 静岡県教育委員会主催 平成 22 年度文化財体験講座)	
小計 1 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
小計 0 本	
合計 7 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	主査・鈴木雅道
●専門分野	教育普及
●所属学会	
●主要研究テーマ	美術館における鑑賞教育の可能性について
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
小計 0 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 シンポジウム「まちと博物館」 発表及びパネリスト (常葉学園大学・静岡県博物館協会主催事業) 2 実技室イベント (通年) 3 第 2 回鑑賞教育指導者研修会	
小計 3 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
1 出張キャリア講座 (高校生向け) 2 「しごと場見学!美術館・博物館で働く人たち」 鈴木一彦著 (ぺりかん社) 掲載	
小計 2 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
小計 0 本	
合計 5 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	上席学芸員・川谷承子
●専門分野	現代美術
●所属学会	
●主要研究テーマ	日本とアメリカの戦後美術
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
1 「小谷元彦と日本の彫刻—「SP」シリーズ以降の小谷について思うこと」 (『小谷元彦展 幽体の知覚』カタログ)	
小計 1 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 収蔵品展「New コレ しずおか ～新収蔵品と静岡ゆかりの美術～」担当	
2 企画展「あなたの愛する風景」出展作品調査	
3 「小谷元彦展 幽体の知覚」準備 主担当	
4 「小谷元彦展 幽体の知覚」カタログ 作品解説 5 点	
(2010 年 8 月～12 月まで産前産後、育児休暇)	
小計 4 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
1 コレクター太田正樹氏からの寄託依頼作品の調査	
2 コレクター下田賢司氏からの預かり作品の調査	
小計 2 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
小計 0 本	
合計 7 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	上席学芸員・村上 敬
●専門分野	日本近代
●所属学会	美学会、美術史学会、文化資源学会、明治美術学会
●主要研究テーマ	昭和初期産業工芸／デザインの研究
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
1 「人間とロボットの間には「不気味の谷」はあるのだろうか？」 (『ロボットと美術—機械×身体のビジュアルイメージ展』図録)	
小計 1 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 「ロボットと美術—機械×身体のビジュアルイメージ」展 主担当	
2 同展 講演会 1 回	
3 中学生事業出張美術講座 1 回	
小計 3 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
小計 0 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
小計 0 本	
合計 4 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	主任学芸員・泰井良
●専門分野	美学・美術史、ミュージアム・マネージメント
●所属学会	美術史学会、美学会、日本ミュージアム・マネージメント学会
●主要研究テーマ	近代美術史、ロダン、美術館評価・文化政策
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
1 「児島善三郎《箱根》についての考察」(『静岡県立美術館紀要』26号) 2 「前田守一の版画世界」(『前田守一展』カタログ フェルケール博物館)	
小計 2 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 企画展「トリノ・エジプト展」副担当 2 収蔵品展「あなたの愛する風景展」副担当	
小計 2 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
1 「公立美術館の「公益性」に関する調査・研究」(財団法人地域創造) 2 「新潟市美術館の改革と評価に関する委員会 中間報告書」	
小計 2 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
(1 「児島善三郎《箱根》についての考察」(『静岡県立美術館紀要』26号)【上記】)	
小計 (1) 本	
合計 6 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	主任学芸員・石上充代
●専門分野	美術史
●所属学会	美学美術史学会
●主要研究テーマ	近世および近代日本絵画史
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学術論文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
1 「《白象群獣図》の造形的特質について—明度の反転に関する考察」(『伊藤若冲—アナザーワールド』展図録) 2 「橋本雅邦《三井寺》における先駆性について—描法と主題から」(静岡県立美術館ニュース『アマリリス』99号 研究ノート)	
小計 2 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 企画展「伊藤若冲—アナザーワールド」副担当 2 企画展「あなたの愛する風景」副担当 3 同展 フロアレクチャー 1 回 4 移動美術展「心にしみる風景—富士山と静岡ゆかりの作家たち」(川根本町文化会館) 5 同展フロアレクチャー 4 回 6 移動美術展「日本絵画の 400 年—狩野派から現代絵画まで—」(島田市博物館) 7 同展 美術講座「静岡の狩野派と文人画」 8 同展 フロアレクチャー 2 回 9 同展 関連出張美術講座(静岡大学教育学部附属島田中学校) 4 回 10 収蔵品展「親子で楽しむ日本画 水のある風景」担当 11 同展 フロアレクチャー 1 回 12 同展 親子鑑賞講座 1 回 13 特別講座「日本画をじかに見る」2 回 14 「日本画の修復体感週間」 15 出張美術講座 2 回 16 中学生事業出張美術講座 3 回	
小計 16 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
小計 0 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
(1「橋本雅邦《三井寺》における先駆性について—描法と主題から」(『アマリリス』99号 研究ノート)【上記】)	
小計 (1) 本	
合計 18 本	

調査・研究に関する自己点検 報告書

提出日 平成 23 年 3 月 31 日	
職・氏名	主任学芸員・福土雄也
●専門分野	美術史
●所属学会	美術史学会、近世絵画研究会
●主要研究テーマ	近世絵画史
1. 今年一年間に執筆した主な論文 (カタログ論文・研究紀要・学术论文・学会発表・その他美術・美術館に関わる研究論文等)	
1 「伊藤若冲をめぐる二、三の問題—印章分析による作品編年の試論を中心に—」 (『伊藤若冲—アナザーワールド—』展図録) 2 「伊藤若冲に関する史料について」(『鹿島美術研究』年報別冊 27 号)	
小計 2 本	
2. 今年 1 年間に携わった展覧会及び普及事業	
1 「伊藤若冲—アナザーワールド—」展 主担当 2 同展 特別講演会 2 回 3 同展 美術講座 1 回 4 同展 フロアレクチャー 2 回 5 「帰ってきた江戸絵画 ギッター・コレクション展」図録 作品解説	
小計 5 本	
3. 上記以外の専門領域活動及びその他の活動	
1 講演「若冲の水墨画」(NHK 文化センター西宮ガーデンズ教室) 2 講義「静岡県立美術館の活動—その特色と実際」(大阪国際大学)	
小計 2 本	
4. 収蔵作品に関する論文・発表等	
(1 美術講座「若冲水墨画の魅力」【上記】)	
小計 (1) 本	
合計 9 本	

調査・研究に関する自己点検評価報告書
編集・発行 静岡県立美術館
発行日 平成23年3月31日